

りんどう



山前中学校 学校だより

令和7年11月 発行

『人のつながり』



いちょう並木の黄色と赤紅葉のコントラストに思わず立ち止まってしまう季節、保護者や地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に際してご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。過日の三者面談では、お子様の学校生活の様子やご家庭での過ごし方についての情報を共有させていただき、ありがとうございました。話し合った内容をもとに、今後も一層の生徒理解に努めながら、お子様の健やかな成長を支援してまいりたいと思います。

前回の学校だよりにてお知らせしましたが、国際理解交流事業「海外派遣」としてアメリカ合衆国カリフォルニア州ガーデードミドルスクールを訪問させていただきました。同校は、真岡東中学校と30年を超える長きにわたり交流活動を推進している学校です。ところが、今回初めて訪れた山前中学校に対しても初日からたくさんの方々にお出迎えを受け、心温まる歓迎をいただきました。本校生徒8名のホームステイ受け入れ先の調整や盛大な歓迎式典、私たち引率した教員にまで細かな気遣いをくださいました。私は片言の英語で「Thank you」と伝えるのが精一杯でしたが、ホストファミリーと離れる時に流れ出た生徒たちの涙は、生活環境や国境を越えた感動の証でした。

また先日は、私が教師として駆け出しだった頃に生徒との関わり方や保護者との連携など様々なことを教えていただいた先輩とお会いしました。佐野市にお住まいで定年後は農業を営みながら、藍染めの原料となる「すくも」を生産されているその方はいつも「人との出会いに感謝すること、仲間を大切にすること」と話されていました。教師という仕事を離れても、思いを同じくする人たちが集まり、仲間という輪が広がっている喜びを感じているとのことでした。さらに数日前は、北海道札幌市で会社経営をされている大学時代の先輩が仕事の都合で栃木県内を訪れたとのことで、わざわざ山前中学校までお出でくださいました。東北の大学で一緒にサッカーボールを蹴った先輩は「取引先から紹介された1枚の名刺が今の仕事を支えている」と話していました。

私たちは、この世に生を受け産声を上げた瞬間、何物にもかえられない家族愛に包まれました。幼稚園や保育園など、そして小学校へ入学して友だちが増え、先生方にも出会いました。思春期真っ只中の中学生、卒業後はそれぞれの道を歩むことでしょう。大人になって仕事に就けば、予想もしなかった人ととの関係性が生じることもあります。きっと数え切れないほどの人たちと顔を合わせ、会話をするはずです。一度きりの人もいるかもしれません、何年も何十年も続く付き合いとなる出会いもあるでしょう。どんな状況にあれ、その時々の出会いが「つながり」のスタートであり、自分や周りを大きく変化させるきっかけになるかもしれません。奇跡的につながった仲間とどのように過ごしていくかは、自分次第なのだと思います。自分以外の人に支えていただいていることへの感謝の気持ちを忘れず、生活していきたいと考える日々です。

～『人権週間』に向けて～

昭和23年12月10日、国際連合の総会において「世界人権宣言」が採択されました。そして、人権デー(12月10日)を最終日とする1週間が「人権週間」と定められ、各関係機関や諸団体が協力して人権啓発活動を行っています。私たち一人一人が様々な人権に関する問題を自分以外の「誰か」のことではなく、自分事として捉え互いを尊重し合うことの大切さをきちんと考えなければならぬのです。本校では5月に「いじめ防止サミット」を行い、11月25日の集会にて人権に関するワークショップを実施しました。相手の立場を尊重することについて、真剣に考えるよい機会となりました。

◇絵本の読み聞かせ（11／10）

山前地区を中心に「無理なく楽しく」をモットーに活動されている『りんどうの会』の皆さんによる絵本の読み聞かせを行いました。大きな画面に絵本を写し、場面にあった音楽や効果音に臨場感が高まります。優しい声と音楽に心が温かくなり、いつの間にか、お話の中に引き込まれてしまいそうな一時を過ごすことができました。



◇PTA親子奉仕作業（11／15）



PTA役員の方々と相談し、今年度は暑い時期を避けての実施となりました。普段は、なかなか手の回らないところを生徒と保護者が一緒に作業を行いました。土曜日の早朝から多くの保護者の皆さんにご協力をいただき、感謝申し上げます。本校を卒業された保護者からは「昔はここに○○があったねえ…」「私たちの時は、この木はまだ小さかったのに…」と思い出話を楽しみながら作業が進んでいました。一汗かいた作業後は、生徒たちの表情もちょっと晴れやかに感じられました。また、奉仕作業の後は、研修委員会によるPTA研修会「ハーバリウムづくり」を行いました。講師の方の丁寧な説明を聞きながら、お気に入りの素材を使って世界にひとつしかない作品を完成させていました。



◇マイ・チャレンジ職場体験活動（2年生）

地域の人たちとの様々な社会体験活動を通して、将来に向けて生きる力や感謝の心を育み、自己の在り方を見つめることをねらいとして、11月18日（火）から20日（木）の3日間「マイ・チャレンジ体験活動」を行いました。真岡市内を中心に25か所の事業所にご協力をいただき、貴重な体験をすることができました。生徒たちには、いつもと違う学校外で過ごした3日間だからこそ得られた学びを、これから的生活に活かしてほしいと願います。お忙しい中、本活動にご理解とご協力をいただきました各事業所様、関係各機関の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



◇高校生による出前授業（1年生）

技術・家庭科の授業「木材の加工」に関する学習において高校生による出前授業を行いました。専門的な知識と技能を学んでいる真岡工業高校の生徒や先生方から、細かく丁寧なアドバイスをもらいながら、慎重に木材の切断に取り組んでいました。説明してくれた高校生に声をかけると「私も最初はできなかっですよ。人に教えるのは難しいですね…」と話をしてくれました。中学生にも高校生にもとても貴重な経験となったことだと思います。ご協力いただいた高校生、そして真岡工業高校の先生方に厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。



左は、山前中学校ホームページのQRコードです。できる限り、各種行事や日々の生徒たちの様子を掲載していきますので、ぜひ、ご覧ください。お子様のことでお困りのことやご相談、またはうれしいお知らせがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。基本的に、教頭（高田）が窓口となって対応させていただきます。山前中学校は、保護者の皆様や地域の皆様とともに将来を担う人材の育成に努めてまいります。